



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所



国道49号水原バイパスへ交通が転換！ ～全線開通1か月後の交通状況～

○令和7年6月8日(日)に全線開通した国道49号水原バイパス(阿賀野市寺社～同市下黒瀬)の開通1か月後の交通状況をお知らせします。

開通後の交通状況

1 交通の転換 (別紙-1参照)

国道49号の市街地部では、バイパスの開通前に比べ交通量が約3割減少しました。特に大型車の交通量は約5割減少し、バイパス開通により、交通の更なる転換が確認されました。

2 旅行速度の向上 (別紙-2参照)

水原バイパスを走行する交通の旅行速度はバイパス開通前の現道に比べ約4割上昇し、走行の円滑化が確認されました。



① 整備状況 (阿賀野市寺社から新潟市方面を望む) 別紙-1参照

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

調査課長 田中 みわ (たなか みわ) (内線451)

新潟市中央区南笹口2-1-65
電話 025-244-2159(代表)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7763



HP

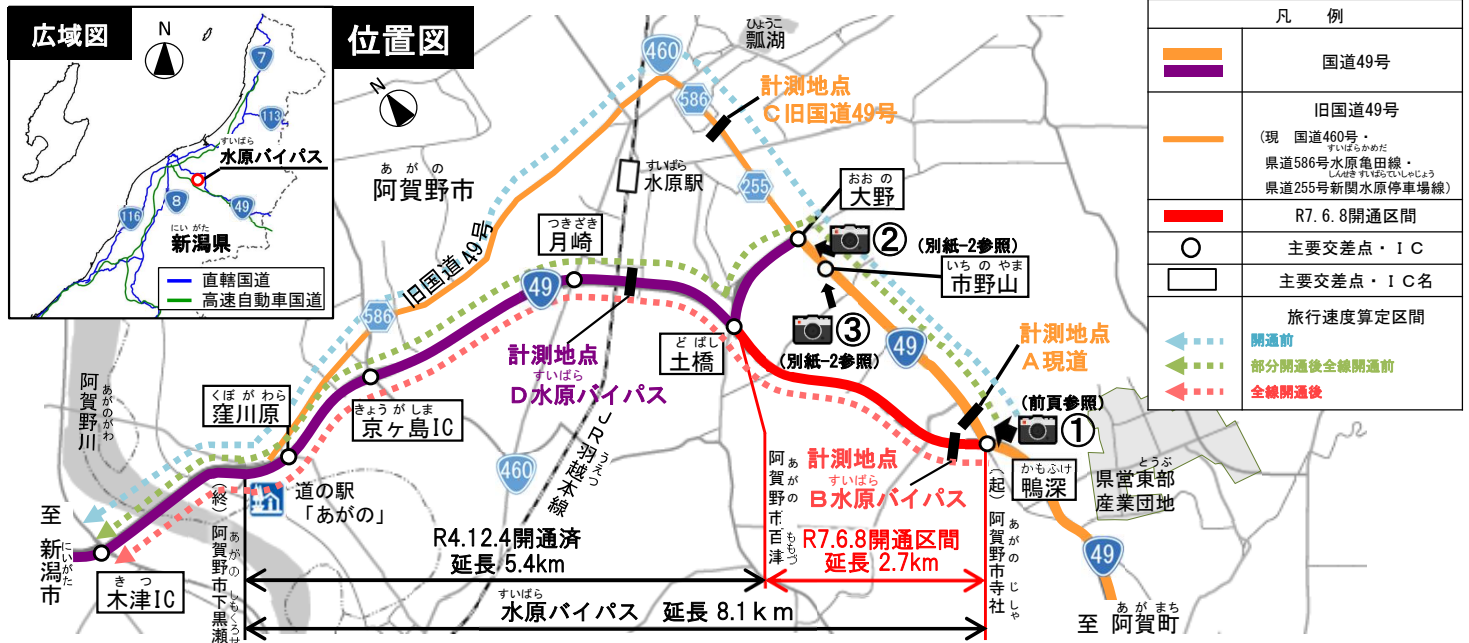
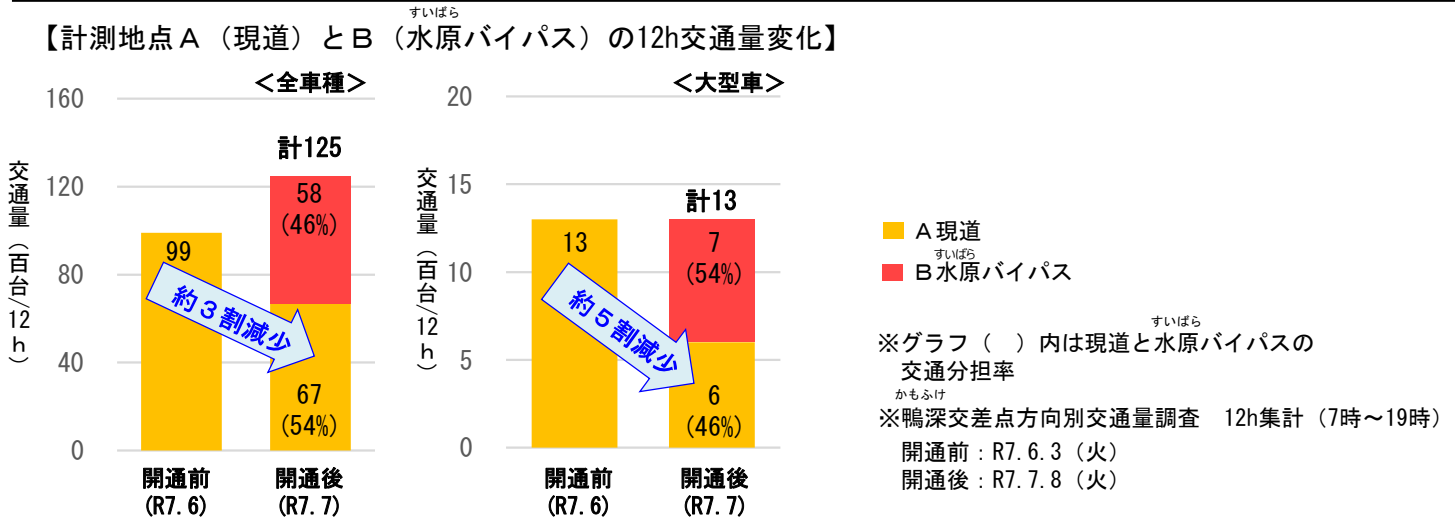


X

1 交通の転換状況

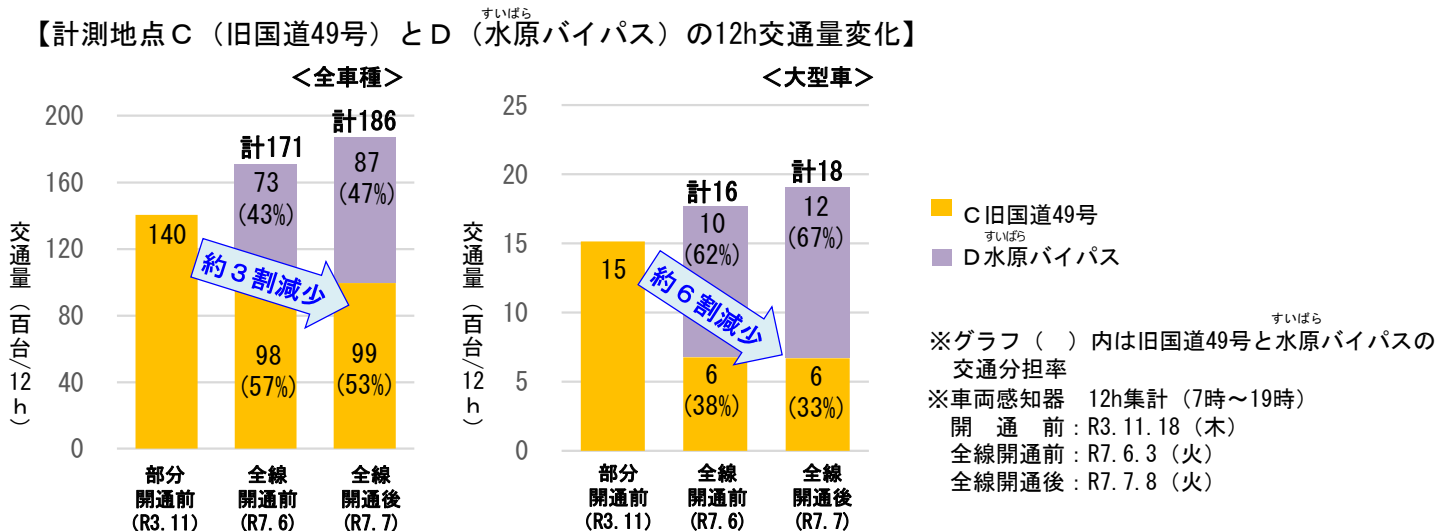
- 国道49号市街地部（A地点）の交通量は開通前と比べて**約3割減少**しました。
- そのうち、大型車の交通量は開通前と比べて**約5割減少**し、全線開通により交通の更なる転換が確認され、市街地部の交通混雑が緩和されました。

【計測地点A（現道）とB（水原バイパス）の12h交通量変化】



- 旧国道49号市街地部（C地点）の交通量は部分開通前と比べて**約3割減少**しました。
- そのうち、大型車の交通量は部分開通前と比べて**約6割減少**しました。

【計測地点C（旧国道49号）とD（水原バイパス）の12h交通量変化】



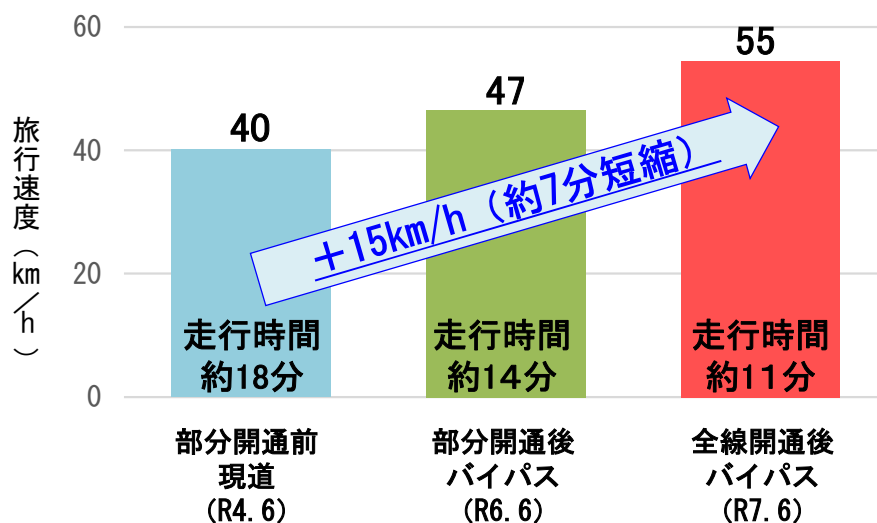
2 旅行速度の向上状況

○全線開通により、水原バイパスを走行する交通の旅行速度は開通前の現道に比べ
約4割（約15km/h）上昇しました。

○走行時間は鴨深から木津IC間で**約7分短縮**しました。

【旅行速度 下り線（タピーク17時～19時）※】

＜鴨深→木津IC＞



※出典：ETC2.0プローブデータ
経路は前頁の旅行速度算定区間を参照
部分開通前：R4. 6の平均（平日）
部分開通後：R6. 6の平均（平日）
全線開通後：R7. 6. 9～6. 27の平均（平日 速報値）

市街地部の
交通混雑が
緩和されました



別紙-1参照

おおの
大野交差点付近



別紙-1参照

いちのやま
市野山交差点付近



全線開通前の混雑状況

全線開通後の交通状況